



広報もみや 号外

平成25年
7月10日発行
本宮市
秘書広報課
☎33-1111

No.32

【市からのお願い】広報もみや号外は、地震災害、放射能問題など市民の皆さんに広く周知するものについてお知らせしています。閲覧される場合は、なるべく早く次の方に回覧していただきますようお願いいたします。

和田地区の仮置き場

工事の進捗状況をお知らせします



7月4日に現地の様子を写真撮影したものです。道路も一部舗装され、区画がはっきりしていました。和田地区では約14,000袋のフレコンバッグが発生し、全てこの仮置き場に搬入されます

■仮置き場の表土の剥ぎ取り完了

和田字下永作地内で造成を進めている和田地区の仮置き場は、造成が進み、区画形状がわかる状態になりました。

まだ住宅除染で発生した土砂などは搬入されていませんが、仮置き場の表土をはいで発生した土砂を耐候性のある青いフレコンバッグに詰め、その周囲を汚染されていない土の入った黒いフレコンバッグで覆い、さらに30センチ厚の土砂で覆っています【写真右】。この上を耐候性、耐水性のある遮水シートで覆います。仮置き場が完成すれば、和田地区の住宅除染が終わって一時保管しているフレコンバッグの搬入を開始します。搬入作業の際は、地域の皆さんのご理解とご協力を願います。

住宅除染の進捗は

6月末時点で、和田地区の住宅除染進捗状況は、作業完了が451件で約99%となつています。

また、長屋地区の住宅除染の進捗状況は、作業完了が99件で約42%となつています。

さらに、高木地区および仁井田地区は間もなく住宅除染作業が始まります。住宅除染作業開始前までに、敷地内の除染作業に支障となるものの片付けをお願いいたします。



重機の入らない所は、手作業で除染します

◆問い合わせ先

放射能除染・

モニタリングセンター

☎63-2682

空間線量マップを作るシステムを試用!

7月4日に本市の放射線健康リスクアドバイザー野口邦和日大准教授が放射能除染・モニタリングセンターを訪れ、徒歩や自転車などで空間線量を計測するタブレット型端末と首掛け式の超高度半導体検出器の試験を行いました。野口先生は、実際に歩いて計測して性能を試験。空間線量マップ作成に役立つかセンター職員も確認を行いました。



(右)首掛け式の検出器で空間線量を測定
(左)センターの職員も野口先生(左から2人目)から説明を受けました



夏野菜が最盛期 おひとり1日1検体で

農産物の測定を受け付けています

自家用農産物については、市民の皆さんにご協力をいただき、放射性物質の測定をしています。7月に入り申込が増加してきま

した。スムーズに検査を受けていただくため、次の点にご協力をお願いします。

でも測定できない場合があります。

お手数ですが、事前に電話で予約をしてから、測定所においでくださいますようお願いいたします。



▲センターの農産物測定受付の様子

■測定の予約を

夏季野菜が最盛期に入り、各測定所が非常に込み合っています。1日に測定できる農作物数には限りがあるため、予約しないで測定所に来られ

【申込先電話番号】

▼放射能除染・

モニタリングセンター

☎ 63-2682

▼白沢測定所

(老人福祉センター裏)

☎ 44-2706

▼荒井測定所

(荒井地区公民館内)

☎ 24-8781

■測定は

ひとり1日1種類まで

測定する農産物は、原則ひとり1日1種類でご協力をお願いします。



▲専用の容器に移して測定

■農産物は刻んで持参

農産物を測定機の専用容器に詰める際に、隙間があると正確な測定ができません。農産物を持参する場合は、自宅でよく洗ってから、なるべく細かく(目安として小豆大程度)刻んで持参してください。

■農産物は常温で持参

測定所へ持参する農産物は、常温でお持ちください。保冷材などで冷やしてお持ち頂くと正しい数値が計測できません。

■測定後の農産物は

食べられます

測定する時、農産物を素手で取り扱うことはありませんので、測定後の農産物は、食べるができます。ただし、一般の食品の基準値である1キロあたり100ベクレルを超えた農産物は、食べないようにしてください。



▲測定には40分程度時間がかかります

◆問い合わせ先

放射能除染・

モニタリングセンター

☎ 63-2682

農産物のモニタリング状況について

6月に測定した自家用農産物の測定結果は下表のとおりです。自生している山菜類は放射性物質の値が高くでる傾向があります。引き続き、ご注意くださいようお願いするとともに、食べる前には測定することをお勧めします。

■市内自家用農産物の持込み上位35品目【平成25年6月分】

No.	品名	件数	検出されたものの内訳(単位:ベクレル)			
			検出数	最小値	最大値	100ベクレル以上の検出数
1	梅	105	31	10.20	53.64	0
2	タマネギ	74	2	17.93	20.15	0
3	キュウリ	68	0	検出されず	検出されず	0
4	小梅	58	22	10.27	50.40	0
5	キャベツ	21	2	23.67	31.00	0
6	ジャガイモ	21	1	11.37	11.37	0
7	フキ	20	5	12.67	31.54	0
8	ナス	20	2	12.49	22.93	0
9	大根	13	0	検出されず	検出されず	0
10	さやえんどう	12	0	検出されず	検出されず	0
11	ニンニク	11	1	10.42	10.42	0
12	さやいんげん	11	0	検出されず	検出されず	0
13	ジャガイモ(皮つき)	8	0	検出されず	検出されず	0
14	タケノコ	8	6	14.51	80.00	0
15	イチゴ	7	1	18.25	18.25	0
16	ズッキーニ	6	0	検出されず	検出されず	0
17	青梅	5	3	10.20	28.00	0
18	レタス	5	0	—	—	0
19	シソ	5	1	29.62	29.62	0
20	小松菜	5	0	検出されず	検出されず	0
21	カボチャ	5	0	検出されず	検出されず	0
22	スナップエンドウ	5	0	検出されず	検出されず	0
23	サニーレタス	3	1	12.30	12.30	0
24	ブロッコリー	3	1	18.04	18.04	0
25	地竹	3	1	10.80	10.80	0
26	人参	3	1	10.79	10.79	0
27	大豆(青豆)	3	2	195.32	238.88	2
28	梅干	3	1	36.40	36.40	0
29	ウコギ	2	2	36.23	69.00	0
30	ドクダミ	2	2	13.01	120.00	1
31	ささぎ	2	1	13.31	13.31	0
32	白菜	2	0	検出されず	検出されず	0
33	味噌	2	0	検出されず	検出されず	0
34	チンゲン菜	2	0	検出されず	検出されず	0
35	カブ(実のみ)	2	1	15.55	15.55	0

※測定値がキログラムあたり100ベクレルを超えた品目を反転表示しています
 ※梅の検査については、潰して種子を取り除いてから、お持ちください。

◆検査のお申し込み先・問い合わせ先

放射能除染・モニタリングセンター ☎ 63-2682



鳥類の放射能影響調査実施のお知らせ

注意！猟友会の皆さんが銃を使って捕獲します

福島第一原発事故により、県内の野生鳥獣の肉から、国の暫定規制値を超える放射性セシウムが検出されています。このため、県では野生のキジ、ヤマドリ、カモ類についても調査を行うこととしました。

調査する鳥類の捕獲は県の許可を受けた猟友会が行いますが、捕獲には銃器を使用することから、調査地付近の住民の皆さんは、事故を未然に防ぐため次の点にご注意ください。

調査に対する市民の皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

◆調査地

青田字日記沢付近
岩根字池ノ入、
同入矢沢付近

◆調査期間

平成25年7月13日(土)から
平成26年3月31日(月)まで

○不必要に山林に入らないようにしてください。

○山林に入る場合には見通しの良い道を利用してください。

○入山の際は目立つ服装を心がけてください。

【注意】

※狩猟解禁日の11月15日より前に銃を使用することとなり、銃声に驚かれる方もあるかと思いますが、捕獲従事者は安全には十分に注意して作業を行っておりますので、ご理解いただきまますようお願いいたします。

なお、これまでの測定結果は、福島県自然保護課のホームページで「ご覧ください」のホームページ
<http://www.pref.fukushima.jp/shizen/>

◆問い合わせ先

福島県 自然保護課
☎ 024-521-7210

本宮市役所 農政課
☎ 33-1111
内線156

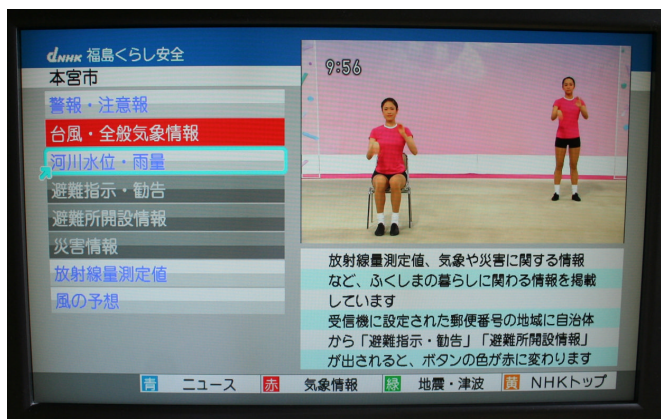


公共情報コモンズ運用始まる

避難情報などNHK福島放送局でデータ放送開始

災害時に自治体が発表した避難指示や避難所開閉設に関する情報を、専用の回線を使って報道機関のデータ放送などに直接配信する「公共情報コモンズ」の運用が6月17日からNHK福島放送局で始まりました。

東日本大震災では、自治体の情報伝達手段が防災行政無線や広報車に限られていたことから、新たな情報伝達手段として、総務省などが全国で普及を進めてきたもので、本宮市が発表した最新の情報をリアルタイムで確認することができます。



▲NHK福島放送局のデータ放送画面

◆問い合わせ先

防災対策課 ☎33-1111 (内線176)

水道水のモニタリング検査結果について

市の水道水については、週3回(月、火、金)検査を行っており、放射性物質は検出されていませんので安心してご利用ください。

◆問い合わせ先

上下水道課
☎ 33-1111 (内線119)

井戸水のモニタリング検査結果について

飲用の井戸水の測定依頼があった場合は、専門機関へ依頼し、測定を実施していますが、現在まで放射性物質は検出されていません。

なお、検査にかかる費用は無料となっています。

◆問い合わせ先

放射能除染・モニタリングセンター
☎ 63-2682